

校外委員会活動のてびき

① PTA委員になったけれど...

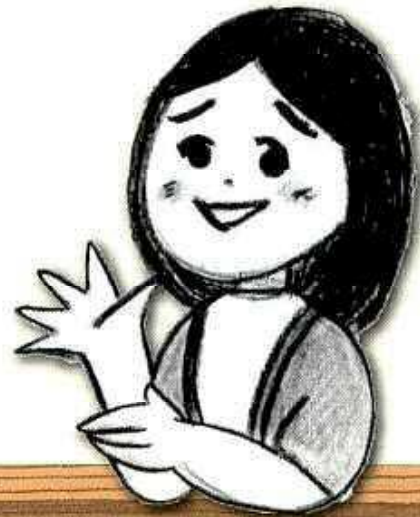
4年生ぐらいで
したいわ、卒対*
しないですむし...



正直、出来る
ならやりたく
ないわ...



私なんか
アミダクジで
負けたの...



*卒対…6年生の親が卒業に向けて準備をする卒業対策委員

PTAってなんであるの？

正直、なかなか進んでやります!とはならないPTA委員。「みんなが嫌ならやめちゃえばいい、なぜあるの?」と疑問かもしれません。でもちょっと待って。例えば母親が「洗濯面倒だから、やーめた」ってなったら家の中は大変ですよ。

PTA活動もそれに似ています。子どもたちにとってさまざまな危険と隣り合わせの現代、わが子だけを守れば大丈夫とは決していきません。子どもたちに豊かに育ててほしいと思ったら、学校にお任せにするのではなく、親たちも手をつないで知恵を出す必要があるのです。そのための「場」としてPTAはあります。いわば子どもたちの健やかな成長を支えるためにあるのです。

② いったい校外委員会って何をするの？

校外委員って
自治会との関わり
とか面倒そう...

突然、委員長って
言われたってね...
嫌だわ...

仕事しながら
だから、時間が
ないのよね



校外委員会の役割

校外委員会とは...PTAの活動のうち、学校以外での子ども達に関わる活動を扱う委員会です。具体的な活動の内容は、たとえば...地区懇談会・危険箇所チェック・廃品回収・パトロール・ベルマークなど各PTAで違います。

実は学年・学級、広報、成人などさまざまある委員会の中でも一番活動の範囲が広いのが校外委員会です。

それは学校外のさまざまな活動が含まれるからです。その分、地域のさまざまな人と出会うきっかけも多い委員会です。

面倒くさい？人づきあいが苦手？でも、その分、いろんな出会いを楽しめます。

せっかくなら楽しんでくださいな！

3 他校の校外委員会は何をしているの？



PTAによってさまざま

幅の広い校外委員会だからこそ、近隣のPTAと交流すると思わぬ発見があります。

その第一歩が5月から6月にかけて教育文化会館・市民館で実施するPTA活動研修です。研修といっても情報交換など、堅苦しいものではありません。それに参加するのはみんな同じ立場のPTA委員。いろいろ情報交換をして、できれば連絡先も交換できる「知り合い」がふえるといいですね。

そのほかにも三校連、四校連(中学校区の小中学校の連絡会)など、近隣のPTAと交流する機会はいろいろあります

4 校外委員会ってどこから始めたらいいの？

委員をひっばって
いく自信も知恵
もないわ...

みんな忙しそうで、
分担なんて
言いづらいわ...

委員長なら
できて当然って
わけじゃ
ないのに...



委員会活動の進め方

委員会を進めるにあたって一番大事なことは何でしょうか？それは焦らないこと。まず、昨年は何をしたのか知ることから始まります。1回、前年の委員長さんに委員全員でお聞きするといいですね。

そのうえで何をしたいかまずは委員で「夢」を語ってははどうでしょう。次は何ができるか、何をしたいかみんなで話し合しましょう。委員会活動は委員全員でチームです。それぞれの活動の実際は分担しても、まずはみんなで考え、確認することが円滑に委員会を進める基本、「急がば回れ」です。

また、委員会で相談したことを進める前に運営委員会にかけOKをもらうことも大切ですね。

5 こんなことやっています!校外委員会 事例紹介

市内PTAの校外委員会の活動からいくつかをご紹介します。
参考にしてください。

事例1 パパロール隊

■参加者 26名 ■スタッフ 3名

活動の概要

小学校に通う児童の父親が集まり平成21年度に発足。一中一小の関係を活かし、平成24年度より小中学校合同で活動開始。



準備

「小学校運動会パトロール」では、レイアウトに合わせたパトロール方法を立案。

「多摩川いかだレース」「焼きそば」はそれぞれリーダーを選任し、当日のプラン作成、準備の指揮をお願いしました。

初参加した「多摩川いかだレース」では、毎年参加の団体に経験を聞いたり、いかだを見せて頂きました。

- 小学校運動会パトロール
- 中学校体育祭パトロール
- 多摩川いかだレース参加
- 夏祭りパトロール
- 中学校ふれあい広場出店
- 小学校なかよしまつり出店

当日

小学校運動会には2,000人近い来場者でしたが、大きな問題もなく観覧できました。「多摩川いかだレース」は今年度初参加でしたが、小中学校の校長先生が乗船してくださり、大変盛り上がりました。「焼きそば」も初の試みでしたが、天候にも恵まれ完売しました。

感想

運動会では毎年反省点を学校に報告し、改善に役立てて頂いています。発足時は通路で人がすれ違うのもやっとという感じでしたが、現在では十分な通路を確保できています。今後も学校や地域との交流や学校行事に積極的に参加し、子どもと顔見知りになり、地域の一員として子どもたちを見守っていきたいと思います。

事例2 こども110番事業

■協力者 登録数104ヶ所 ■スタッフ 校外指導委員13名

活動の概要

学区内にある個人宅、店舗、事業所へのこども110番への登録依頼。こども110番のプレートを取り付けて、緊急時の連絡方法について説明を行います。

また、新規登録の募集では、町内会長のお宅や店舗、事業所を訪ね、新規登録の協力をお願いしています。

準備

こども110番のプレートを作成するほか、お礼のあいさつに伺うための粗品と手紙の準備、新規登録のお願いの手紙を準備します。

感想

新規開拓に力を入れている成果が出て、年々、新規登録してくださる方が増えています。平成22年度60ヶ所から平成24年度は104ヶ所に増加しました。地域の協力により、子どもたちの安全につながる活動ができていることに感謝しています。

校外委員会の活動を通して、地域みなさんと一緒に、子どもたちのための安全安心な地域づくりに参加できたことをうれしく思っています。

こども110番とは？

子どもたちが、登下校や公園、広場等で不審者に声をかけられたり、つきまとわれたりして、被害にあいそうになった時、子どもたちを安全に保護し、関係先に連絡していただける民家や商店、事業所のこと。

川崎市青少年の健全な育成環境推進協議会「こども110番の手引き概要版」より



⑥ 今、子どもをめぐる状況は...

毎日のように子どもをめぐる事件、事故が新聞やテレビのニュースで取り上げられています。不審者などから危害を加えられたり、いじめによる自殺など心が痛むばかりです。親としてわが子は大丈夫か心配ですね。

さらに携帯電話やスマートフォンなどの通信機器や使い方がどんどん進化して

いくなかで、子どもたちは生活しています。私たち大人の知らないところで、そういった通信を通して性的関係を求められたり、薬物の使用を誘ってくるもの、ゲームなどで多額の請求を受けるといった問題も多発しています。

こういった状況からいかにして子どもたちを守っていくのか、正直、一人の保護者ではできることに限界があります。

そこで、いまの子どもの置かれている状況を知る親向けの学習会を開いたり、警察に要望したりとPTAを活用して、大人みんなの力で子どもたちを守っていくことがますます大切になってきています。



7 そもそもPTAとは

PTAは、Parent-Teacher Associationの略です。

子どもを大切に思い、子どもを愛する心、だからこそもっとよい親にならないといけない、だからこそもっとよい教師にならないといけないと思うその心と心との結びつきがPTAです。

PTAでのどんな活動も、子どもたちの豊かな成長と幸せを願えばこそというPTAの原点を踏まえ、子どもたちの幸せな成長にどれだけの意味があったか振り返ることが、PTA活動を豊かにするために求められています。

そのためにはPTAの基本があることを確認しておきましょう。

1 PTAは学び合う場である。

よりよい親、よりよい教師になるために、お互いに励まし学び合います。

2 PTAは子どもの育成団体である。

子どもたちのすべての幸せを願って、子どもたちを健全に導きます。

3 PTAは子どもの生活環境の整備につとめる。

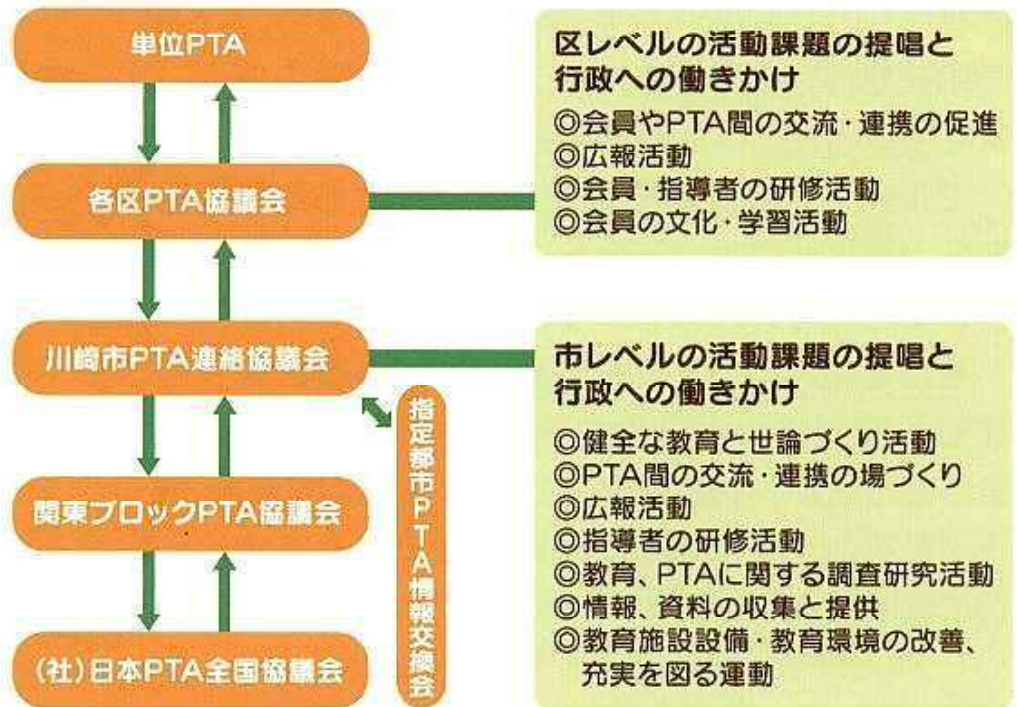
子どもを取り巻く、学校、家庭、地域社会の環境整備に努めます。

4 PTAは世論集団である。

子をもつ全ての人が一度は、PTAの会員になることでしょう。実はPTAは最大の成人組織です。PTAは日本の教育に関する豊かな世論源となる可能性があるのです。

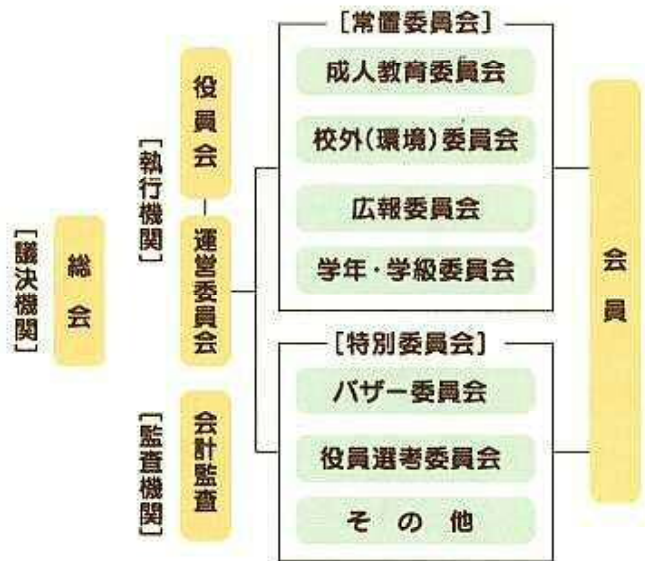
8 PTAの組織

川崎市では各学校PTAを基本として、区単位で、また全市単位でPTAの活性化を図る区PTA協議会・市PTA連絡協議会があります。区PTA協議会は教育文化会館や各区の市民館と、また市PTA連絡協議会は教育委員会と密接な連携を取りながら、活動の発展に努めています。



各学校PTA(=単位PTA)は、各委員会活動と、役員会、運営委員会、総会などの組織によって活動しています。下の図は、一般的な単位PTAの組織です。委員会の委員、役員などの選出では、クラス単位で選出している学校、学年ごとに選出している学校、地区ごとに選出している学校など、学校の規模や、地域性によって様々です。

運営委員会は、各委員会で相談、決めたことを会長や役員を含めて話し合い、決定する組織です。運営委員会での決定に基づいて各委員会活動が始まります。ですからPTAで要となる重要な会議なのです。



PTAはある意味、あなた自身の一生の友を見つける場でもあります。日頃の〇〇ちゃんのパパ、〇〇さんの奥さんという肩書から離れ、自分の名前を持つあなた自身の活動だからです。

最初は戸惑うことも多いかもしれませんが、でも、どうせ受け持った委員なら、その機会を生かして新たな自分探し、そして気の合う仲間探しを始める絶好の機会かもしれません。ぜひ、活用してください。きっと何かが見つかりますよ!!